

昭和の地名をたずねて①  
昭和田村ボランティアガイドの会

会長 倉澤 俊雄

川額 川が造った崖状の地形から生まれたと考えられる。

「川額」は昭和村の大字名で、川額、入原、永井の総称である。利根川と片品川の合流点の左岸に位置する。川額の「ハケ」とは「広辞苑」で「関東から東北にかけて丘陵山地の片岸、ぱっけ」とある。アイヌ語では「ぱけ」があり、諸説ある中で、このあたり一帯にはアイヌ先住民の暮らしかうかがえるという。

その一例として、森下の御門一号古墳より蕨手刀が出土している。県内では十七点が出土しており、その分布は東北地方や北海道に偏っている。この蕨手刀の出自、祖形、伝播などは不明瞭な部分があるという。

川の合流点に近い川額の低地では、川の氾濫のたびに水害があり、田畑が荒らされてきた。「悪戸」などという地名もある。戦後、昭和二十三年(一九四八)のアイオン台風と、翌年のキティ台風では大きな被害を受けた。その後、上流にダムができたため水害の心配がなくなり、悪戸

といわれた土地も今は良田に生まれ変わっている。

川額地区の古墳の数は、鍛谷地(五カ所)、軍原(十七)、諏訪平(五)、神田(二)、岩ノ下(十六)、清水(二)、馬場(二)、入沢(二)と、旧久呂保村では一番多い。標高三百メートルから三百五十メートルの範囲で低位の段丘に集中している。古墳時代は低位の地域が開け、そこに人が住み田畑を耕していた。神社仏閣の由緒をみると、青龍山正禅寺は「文永の頃、御門に庵堂を営む」とある。大森神社も「初代は王御堂」とある。民家は、延宝二年(一六七四)に下の段から今の高台に移った。先の低位段丘に「諏訪平」という地名があり、ここに諏訪神社があったが、明治の末に高台の川額八幡に移され合祀された。高い段丘への移動は、川の氾濫による水害から逃れるためではなかったらうか。

今日、この低位地域では田畑の構造改善事業をはじめ、公共インフラなどが整備されて新興住宅が急増しており、本村はじめ県土の約二十七パーセントを占める利根沼田の玄関口として、田園風景が広がる中で活気を呈している。

出典 上毛古墳総覧(昭和十三年)



地域包括支援センターだより

地域にとって大切な場所、サロンの活性化を目指して!

～きずなサポーター会議(6月24日)の報告～

新型コロナウイルス感染症対策のため、人数制限や入口での手指消毒・検温を実施し、今年度2回目のきずなサポーター会議を開催しました。

今回は、内田病院の音楽療法士(サロンアドバイザー)高橋由貴子先生に来ていただきました。これまで実践してきた復習を兼ね、参加したきずなサポーターの方々と歌にあわせて「手拍子ゲーム・指体操」と「タオル体操」を楽しみながら学びました。先生の指導で手拍子・指体操の脳トレをした後、4人のグループに分か

れて脳トレに取り組みました。グループでは、一人ひとりが交代で指示する人になり、どう説明すれば地域のサロンの方々にはわかりやすく伝わるかを考えながら、実践形式で行いました。

参加したきずなサポーターの皆さんからは、コロナ禍の影響で半年ぶりとなった高橋先生の講義に「先生に久しぶりに会えてとても楽しかった。サロンでも実践してみたい」「歌を歌うことはとても元気になるのでよかった」といった感想が聞かれました。



手拍子ゲーム・指体操



足を使った脳トレ



タオル体操



問合せ 地域包括支援センター ☎20-1126



ごみやリサイクルに関する話題をお届けします。

▶ 問合せ 産業課産業振興係 ☎ 24-5111 (内線152)

## 指定プラマークを分別できますか

指定プラスチック(プラスチック製容器包装)とは、商品を入れたり包んだりしているプラマークの識別表示が直接されているプラスチックです。なお、一体容器包装の場合は、本体容器やラベルなどに一括表示されています。

この「容器」や「包装」として使用されたプラスチックは、法律により、再商品化(リサイクル)の義務があります。みなさんが分別し排出した後は、村で収集し再商品化事業者に委託しています。

この指定プラスチックは、昭和村では、平成29年度から各地域の

団体が実施する集団回収の収集品目に加えられました。初年度の収集量は約8トンという滑り出しでしたが、年々増加し続け、5年目の令和3年度は約20トンという成果を上げています。

指定プラスチックを分別し、リサイクルすることで資源になり、それがごみの減量化につながります。それはつまり、温室効果ガスの排出抑制に取り組むことにもなります。

このマークが目印です。ご家庭での分別にご協力をお願いします。

### プラマークの種類

<b>袋類</b> レジ袋、菓子・パン・衣料品の袋など 	<b>カップ・パック類</b> 卵のパック、豆腐の容器、カップ麺の容器など 
<b>チューブ類など</b> マヨネーズなどの容器、わさび・歯磨き粉などのチューブ 	<b>ボトル類</b> 食用油、ソース、シャンパン、洗剤などの容器 
中身を使い切り 洗って出してください	
<b>トレイ類</b> 食品トレイ、仕切りトレイなど 	<b>キャップ・ラベル類</b> ペットボトルなどのキャップやラベルなど 
<b>薬の容器</b> 飲み薬、錠剤、カプセルを包む容器など 	<b>プラマークのついていないもの</b> りんご・みかんの保護ネット、発泡スチロール製の緩衝材なども対象です。

## 地域おこし協力隊通信

▶ 問合せ 企画課地域振興係 ☎ 24-5111 (内線141)



こんにちは！  
 地域おこし協力隊の高橋梨果子です。今年の4月で隊員2年目に突入しました！  
 先月1日から4日まで横浜市で行われた開港記念バザーに参加し、そこで昭和村のお野菜を販売してきました。開港記念バザーは3年ぶりに行われたので、お客さんは「初めまして」の



昭和村地域おこし協力隊  
 高橋 梨果子 隊員

道の駅「あぐりーむ昭和」  
 観光交流室で活動中！



方々だと思っていたら、多くの方が「いつも昭和村の野菜を買っているの」とか「昭和村の野菜おいしいよね！」など声をかけてくださり、横浜の皆様にも愛される、おいしい野菜なんだと改めて実感しました。  
 私自身、地域おこし協力隊として初めての出張イベントだったのでハラハラドキドキでしたが、皆さんとてもやさしくて楽しくお仕事ができました。